

ストップライン付き 野村ワールドボンド・ファンド

愛称：ほっとステップ

運用報告書(全体版)

第1期(決算日2019年5月15日)

作成対象期間(2018年8月17日～2019年5月15日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/債券	
信託期間	2018年8月17日から2028年5月15日までです。	
運用方針	グローバル債券マザーファンドおよび野村短期日本国債マザーファンド(以下「各マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、世界各国の公社債ならびに残存期間の短いわが国の国債等を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を図るとともに、基準価額の下値抑制を目標に運用を行います。各マザーファンド受益証券への投資配分比率は、当ファンドの基準価額(1万口当たり。支払済みの分配金累計額は加算しません。)が予め定められた水準を下回らないことを目標に、当ファンドが実質的に保有する資産全体のリスク水準を考慮して決定します。 実質組入外貨建て資産については、マザーファンドにおいて為替ヘッジ(他通貨による代替ヘッジを含みます。)を行うことを基本とし、当ファンドにおいては原則として為替ヘッジを行いません。ただし、外貨建て資産に直接投資をした場合は、原則として、当ファンドで為替ヘッジを行うことを基本とします。	
主な投資対象	ストップライン付き 野村ワールドボンド・ファンド	各マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、内外の公社債およびコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	グローバル債券マザーファンド	世界各国の公社債を主要投資対象とします。
	野村短期日本国債マザーファンド	本邦通貨表示の残存期間の短いわが国の国債等を主要投資対象とします。
主な投資制限	ストップライン付き 野村ワールドボンド・ファンド	外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。株式への投資は転換社債を転換したものに限り、株式への実質投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。
	グローバル債券マザーファンド	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。株式への投資は、転換社債を転換したものに限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。
	野村短期日本国債マザーファンド	株式への投資は行いません。 外貨建て資産への投資は行いません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、利子・配当等収益を中心に、運用の効率性および基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時



ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 分 配	み 騰 落 率			
(設定日) 2018年8月17日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 85
1期(2019年5月15日)	10,084	0	0.8	73.1	18.0	1,632

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	価額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	率		
(設定日) 2018年8月17日	円 10,000	% —	% —	% —	
8月末	9,975	△0.3	73.5	18.6	
9月末	9,999	△0.0	74.6	17.8	
10月末	9,970	△0.3	80.3	15.4	
11月末	9,985	△0.2	81.8	12.3	
12月末	10,025	0.3	81.4	13.6	
2019年1月末	10,050	0.5	78.2	17.8	
2月末	10,050	0.5	78.8	18.8	
3月末	10,103	1.0	68.8	22.9	
4月末	10,090	0.9	71.7	16.1	
(期 末) 2019年5月15日	10,084	0.8	73.1	18.0	

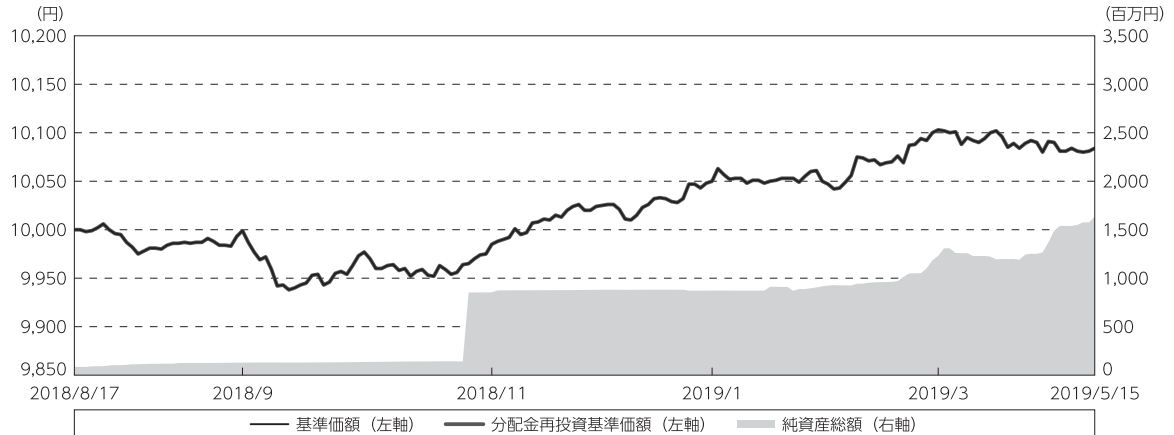
*騰落率は設定日比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

* 基準価額は0.84%の上昇

基準価額は、設定時10,000円から期末10,084円に、84円の値上がりとなりました。

（上昇）債券を保有していたことによる、インカムゲイン（利息収入）。

（上昇）債券利回りが低下（価格は上昇）したことによるキャピタルゲイン（値上がり益）。

（下落）対円で為替ヘッジを行なったことによるコスト（金利差相当分の費用）。

○投資環境

債券市場<国債利回りは米国・ドイツ・日本で低下>

米国市場では、FRB（米連邦準備制度理事会）が2回の利上げを行なうなど金融引き締めを進めたことで、期中に国債利回りは上昇（価格は下落）しました。しかし、世界景気の減速懸念が高まったことや、FRBが2019年の政策金利見通しを引き下げるなど、金融引き締め姿勢を大幅に後退させたことを受けて、国債利回りは低下（価格は上昇）に転じました。

ユーロ圏では、景況感を表す指標の悪化が続いたことや、世界景気の減速懸念が高まったことなどを受けて、ドイツの国債利回りは低下しました。

日本では、日銀の緩和的な金融政策が債券市場を下支えしたことや、海外金利の低下などを背景に、日本国債利回りは低下しました。

為替市場<円は米ドルに対して横ばい、ユーロに対して上昇>

期中に米国債利回りが上昇する中で、円は米ドルに対して下落（円安）したものの、世界景気の減速懸念の高まりからリスク回避姿勢が強まると、円は米ドルに対して上昇（円高）し、期を通じてみると横ばいとなりました。ユーロ圏経済の悪化が意識されたことなどを背景に、円はユーロに対して上昇しました。

○当ファンドのポートフォリオ

[ストップライン付き野村ワールドボンド・ファンド]

期を通じて [グローバル債券マザーファンド] 受益証券および、[野村短期日本国債マザーファンド] 受益証券の組入比率を高位に維持しました。

[グローバル債券マザーファンド] 受益証券の組入比率は55~90%程度とし、[野村短期日本国債マザーファンド] 受益証券の組入比率は5~40%程度としました。

また、ストップライン、償還検討ラインの引き上げは行ないませんでした。

[グローバル債券マザーファンド]

米国、欧州（ユーロ圏・英国）の国債などに分散投資を行ない、デュレーションを3~5年前後としました。通貨変動リスクを低減するために、ファンド全体の外貨エクスポージャー※はおおむね1~6%程度と低位に維持しました。年限別では、安定した収益の確保をはかるため、短・中期債への投資を中心としたほか、利息収入を期待できる長期債に投資しました。

※外貨エクスポージャーとは、外貨建て純資産のうち為替ヘッジを行なわなかった額の純資産に対する比率。

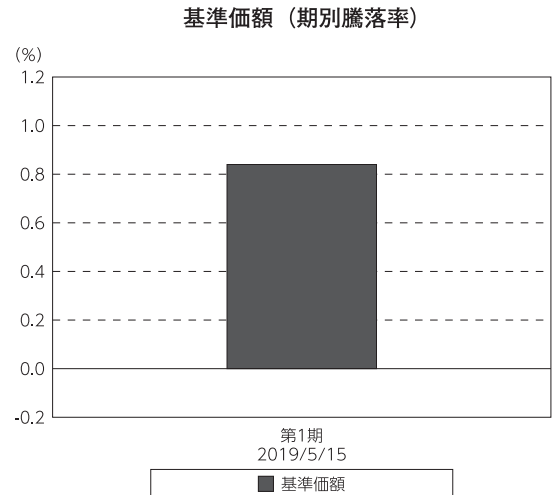
[野村短期日本国債マザーファンド]

主として残存3ヶ月程度までのT-Bill（国庫短期証券）により運用しました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

当期の収益分配金は、基準価額水準等を勘案し、経費控除後の利子・配当等収益等から1万口当たり0円とさせていただきます。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第1期
	2018年8月17日～ 2019年5月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	83

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

[グローバル債券マザーファンド]

今後の運用につきましては、引き続き地域や銘柄の分散に配慮しつつ、安定的な収益の確保をはかるために金利リスクを適切に調整した運用を行ないます。邦貨建資産の額と外貨建資産のうち為替ヘッジを行なった資産の額との合計額は、原則として信託財産の純資産総額の90%±10%程度の範囲内で、市場見通しに応じて調整を行ないます。

[野村短期日本国債マザーファンド]

残存期間の短いわが国の国債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせて債券現先やコールローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる国債等の利回りや余資運用の際の債券現先・コールローン等の金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

[ストップライン付き野村ワールドボンド・ファンド]

[グローバル債券マザーファンド] 受益証券および [野村短期日本国債マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をはかります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年8月17日～2019年5月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	60	0.597	(a) 信託報酬＝期中の信託報酬額÷期中の平均受益権口数
（ 投 信 会 社 ）	(29)	(0.288)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(29)	(0.287)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.023)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	1	0.006	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 先 物 ・ オ プ シ ョ ン ）	(1)	(0.006)	
(c) そ の 他 費 用	14	0.144	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(13)	(0.137)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	75	0.747	
期中の平均基準価額は、10,027円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年8月17日～2019年5月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
グローバル債券マザーファンド	1,580,115	1,591,390	233,797	236,600
野村短期日本国債マザーファンド	542,946	542,550	320,118	319,840

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2018年8月17日～2019年5月15日)

利害関係人との取引状況

<ストップライン付き野村ワールドボンド・ファンド>
該当事項はございません。

<グローバル債券マザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替先物取引	百万円 50,244	百万円 5	% 0.0	百万円 51,094	百万円 -	% -
為替直物取引	3,091	-	-	2,129	5	0.2

平均保有割合 8.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

<野村短期日本国債マザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 644	百万円 250	% 38.8	百万円 163	百万円 68	% 41.7

平均保有割合 100.0%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社、野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2019年5月15日現在)

親投資信託残高

銘	柄	当 期 末	
		口 数	評 価 額
		千口	千円
グローバル債券マザーファンド		1,346,318	1,370,417
野村短期日本国債マザーファンド		222,827	222,471

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「参考情報」または「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2019年5月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル債券マザーファンド	1,370,417	83.6
野村短期日本国債マザーファンド	222,471	13.6
コール・ローン等、その他	45,924	2.8
投資信託財産総額	1,638,812	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*グローバル債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産（6,615,779千円）の投資信託財産総額（9,765,478千円）に対する比率は67.7%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=109.62円、1カナダドル=81.36円、1英ポンド=141.52円、1スウェーデンクローナ=11.40円、1ノルウェークローネ=12.53円、1ユーロ=122.77円、1ズロチ=28.49円、1シンガポールドル=80.04円、1豪ドル=75.94円、1ニュージーランドドル=72.01円、1メキシコペソ=5.72円、1ランド=7.69円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年5月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,638,812,529
コール・ローン等	45,923,359
グローバル債券マザーファンド(評価額)	1,370,417,794
野村短期日本国債マザーファンド(評価額)	222,471,376
(B) 負債	5,819,521
未払解約金	449,957
未払信託報酬	4,383,767
未払利息	40
その他未払費用	985,757
(C) 純資産総額(A-B)	1,632,993,008
元本	1,619,468,857
次期繰越損益金	13,524,151
(D) 受益権総口数	1,619,468,857口
1万口当たり基準価額(C/D)	10.084円

(注) 期首元本額は85,340,000円、期中追加設定元本額は1,781,805,409円、期中一部解約元本額は247,676,552円、1口当たり純資産額は1.0084円です。

○損益の状況 (2018年8月17日～2019年5月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 10,745
支払利息	△ 10,745
(B) 有価証券売買損益	13,502,362
売買益	15,774,178
売買損	△ 2,271,816
(C) 信託報酬等	△ 5,382,484
(D) 当期損益金(A+B+C)	8,109,133
(E) 追加信託差損益金	5,415,018
(配当等相当額)	(△ 14,619)
(売買損益相当額)	(5,429,637)
(F) 計(D+E)	13,524,151
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	13,524,151
追加信託差損益金	5,415,018
(配当等相当額)	(2,188,780)
(売買損益相当額)	(3,226,238)
分配準備積立金	8,109,133

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2018年8月17日～2019年5月15日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2018年8月17日～ 2019年5月15日
a. 配当等収益(経費控除後)	6,072,966円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	2,036,167円
c. 信託約款に定める収益調整金	5,415,018円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	0円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	13,524,151円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	83円
g. 分配金	0円
h. 分配金(1万口当たり)	0円

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

(2019年5月15日現在)

<グローバル債券マザーファンド>

下記は、グローバル債券マザーファンド全体(9,022,284千口)の内容です。

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	6,000	5,957	653,040	7.1	—	—	7.1	—
カナダ	千カナダドル 11,000	千カナダドル 11,290	918,615	10.0	—	—	1.3	8.7
イギリス	千英ポンド 5,700	千英ポンド 5,808	822,001	9.0	—	6.6	2.3	—
スウェーデン	千スウェーデンクローナ 83,000	千スウェーデンクローナ 84,905	967,918	10.5	—	1.7	8.8	—
ノルウェー	千ノルウェークローネ 10,000	千ノルウェークローネ 10,172	127,461	1.4	—	1.4	—	—
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
イタリア	5,500	5,998	736,403	8.0	—	5.0	3.0	—
スペイン	900	1,242	152,484	1.7	—	1.7	—	—
ベルギー	4,800	5,019	616,297	6.7	—	6.7	—	—
ポーランド	千ズロチ 15,000	千ズロチ 15,300	435,914	4.7	—	4.7	—	—
シンガポール	千シンガポールドル 4,000	千シンガポールドル 4,062	325,172	3.5	—	3.5	—	—
オーストラリア	千豪ドル 2,000	千豪ドル 2,181	165,684	1.8	—	1.8	—	—
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 2,000	千ニュージーランドドル 2,028	146,066	1.6	—	—	—	1.6
メキシコ	千メキシコペソ 47,000	千メキシコペソ 41,438	237,028	2.6	—	2.6	—	—
南アフリカ	千ランド 31,000	千ランド 34,462	265,016	2.9	—	2.9	—	—
合 計	—	—	6,569,103	71.5	—	38.7	22.6	10.3

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 組入比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			当 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千米ドル	千米ドル	千円	
	特殊債券 (除く金融債)	DEVELOPMENT BK OF JAPAN JAPAN BANK FOR INTL COOP	2.0 2.375	3,000 3,000	2,967 2,990	325,268 327,771	2021/10/19 2022/7/21
小	計					653,040	
カナダ				千カナダドル	千カナダドル		
	地方債証券	BRITISH COLUMBIA PROV OF ONTARIO (PROVINCE OF) QUEBEC PROVINCE	3.7 4.2 4.5	500 4,500 4,500	515 4,612 4,686	41,905 375,298 381,284	2020/12/18 2020/6/2 2020/12/1
	特殊債券 (除く金融債)	CANADA HOUSING TRUST	1.15	1,500	1,476	120,126	2021/12/15
小	計					918,615	
イギリス				千英ポンド	千英ポンド		
	国債証券	UK TREASURY	3.5	200	277	39,280	2045/1/22
	特殊債券 (除く金融債)	ASIAN DEVELOPMENT BANK BNG BANK NV KFW LANDWIRTSCH. RENTENBANK	1.375 1.25 1.0 1.375	2,000 1,000 500 2,000	2,015 1,004 498 2,011	285,261 142,145 70,589 284,724	2025/3/7 2021/12/15 2022/12/15 2025/9/8
小	計					822,001	
スウェーデン				千スウェーデンクローナ	千スウェーデンクローナ		
	特殊債券 (除く金融債)	AFRICAN DEVELOPMENT BANK EUROPEAN INVESTMENT BANK KOMMUNINVEST I SVERIGE KOMMUNINVEST I SVERIGE	0.375 1.25 1.0 0.625	25,000 13,000 40,000 5,000	25,140 13,673 41,005 5,085	286,601 155,882 467,461 57,972	2024/4/11 2025/5/12 2021/9/15 2023/11/13
小	計					967,918	
ノルウェー				千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ		
	国債証券	NORWEGIAN GOVERNMENT	1.75	10,000	10,172	127,461	2025/3/13
小	計					127,461	
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
イタリア	国債証券	BUONI POLIENNALI DEL TES BUONI POLIENNALI DEL TES BUONI POLIENNALI DEL TES	4.5 1.85 3.75	2,000 500 3,000	2,225 500 3,272	273,197 61,489 401,715	2023/5/1 2024/5/15 2024/9/1
スペイン	国債証券	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	5.9	900	1,242	152,484	2026/7/30
ベルギー	国債証券	BELGIUM KINGDOM BELGIUM KINGDOM BELGIUM KINGDOM	0.5 0.8 1.7	1,700 2,500 600	1,760 2,627 631	216,127 322,608 77,560	2024/10/22 2025/6/22 2050/6/22
小	計					1,505,184	
ポーランド				千ズロチ	千ズロチ		
	国債証券	POLAND GOVERNMENT BOND POLAND GOVERNMENT BOND	3.25 2.5	7,000 8,000	7,315 7,985	208,404 227,509	2025/7/25 2026/7/25
小	計					435,914	
シンガポール				千シンガポールドル	千シンガポールドル		
	国債証券	SINGAPORE GOVERNMENT SINGAPORE GOVERNMENT	2.125 2.625	3,000 1,000	3,021 1,041	241,848 83,323	2026/6/1 2028/5/1
小	計					325,172	

銘	柄	当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
オーストラリア		%	千豪ドル	千豪ドル	千円	
	特殊債券 (除く金融債) BK NEDERLANDSE GEMEENTEN	3.5	2,000	2,181	165,684	2027/7/19
小	計				165,684	
ニュージーランド			千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル		
	国債証券 NEW ZEALAND GOVERNMENT	3.0	2,000	2,028	146,066	2020/4/15
小	計				146,066	
メキシコ			千メキシコペソ	千メキシコペソ		
	国債証券 MEX BONOS DESARR FIX RT	5.75	47,000	41,438	237,028	2026/3/5
小	計				237,028	
南アフリカ			千ランド	千ランド		
	国債証券 REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	10.5	31,000	34,462	265,016	2026/12/21
小	計				265,016	
合	計				6,569,103	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

先物取引の銘柄別期末残高

銘	柄	別	当 期 末	
			買 建 額	売 建 額
			百万円	百万円
外 国	債券先物取引	TNOTE (2YEAR)	2,383	—
		TNOTE (5YEAR)	—	661
		BTP	348	—
		BTS	—	163
		BUNDS	—	224
		CANADA	—	101
		GILTS	344	—
		SCHATZ	440	—
		ULTRA (10YEAR)	—	392

* 単位未満は切り捨て。

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

グローバル債券マザーファンド

運用報告書

第2期（決算日2018年10月10日）

作成対象期間（2017年10月11日～2018年10月10日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	世界各国の公社債を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。 投資する公社債は、投資時点においてBBB格相当以上の格付（格付がない場合は同等の信用度を有すると判断されるものを含まず。）を有する公社債とし、日本を含む先進国の国債等（国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債、地方債）を中心に投資します。
主な投資対象	世界各国の公社債を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。株式への投資は、転換社債を転換したもの等に限りに、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の5%以内とします。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		参考指標 1ヵ月円LIBOR	債組入比率	債券先物比率	純資産額
	円	騰落率				
(設定日) 2016年11月22日	10,000	—	—	—	—	百万円 14,152
1期(2017年10月10日)	10,032	0.3	△0.04	93.9	△15.3	10,244
2期(2018年10月10日)	9,877	△1.5	△0.05	75.4	27.6	7,539

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*参考指標（＝1ヵ月円LIBOR）は、期中における1ヵ月円LIBORをもとに当社が独自に累積再投資して算出したものです。

*LIBOR：London Inter-Bank Offered Rate

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指標 1ヵ月円LIBOR	債組入比率	債券先物比率
	円	騰落率			
(期首) 2017年10月10日	10,032	—	—	93.9	△15.3
10月末	10,072	0.4	△0.00	95.2	△13.1
11月末	10,073	0.4	△0.00	90.9	△8.6
12月末	10,063	0.3	△0.01	86.4	△6.4
2018年1月末	9,975	△0.6	△0.01	88.8	0.9
2月末	9,981	△0.5	△0.01	75.7	18.0
3月末	10,035	0.0	△0.02	80.8	17.1
4月末	10,009	△0.2	△0.02	88.3	11.3
5月末	9,931	△1.0	△0.03	88.9	5.2
6月末	9,952	△0.8	△0.03	84.1	△5.9
7月末	9,968	△0.6	△0.04	72.0	30.1
8月末	9,908	△1.2	△0.04	74.3	29.5
9月末	9,959	△0.7	△0.05	75.3	27.5
(期末) 2018年10月10日	9,877	△1.5	△0.05	75.4	27.6

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) ファンドの参考指標は1ヵ月円LIBORであり、利率表示のため、基準価額と併記する形でグラフ掲載はしていません。

○基準価額の主な変動要因

* 基準価額は-1.55%の下落

基準価額は、期首10,032円から期末9,877円に、155円の値下がりとなりました。

(上昇) 債券を保有していたことによるインカムゲイン（利息収入）。

(下落) 対円で為替ヘッジを行なったことによるコスト（金利差相当分の費用）。

(下落) 債券利回りが上昇（価格は下落）したことによるキャピタルロス（値下がり損）。

(下落) 資源国通貨が円に対して下落したことによる為替差損。

○当ファンドのポートフォリオ

米国、欧州（ユーロ圏・英国）、日本の国債等（国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債、地方債）に分散投資を行ない、デュレーション※を2.5～4.5年程度としました。通貨変動リスクを低減するために、ファンドの外貨エクスポージャー※※はおおむね1～10%程度と低位に維持しました。年限別では、安定した収益の確保をはかるために短・中期債へ投資したほか、利息収入を期待できる長期債にも投資しました。

※ デュレーションとは、債券の利回り変化に対する価格変化の感応度を表し、数値が大きいほど利回り変化に対する価格変化が大きくなります。

※※外貨エクスポージャーとは、外貨建て純資産のうち為替ヘッジを行なわなかった額の純資産に対する比率です。

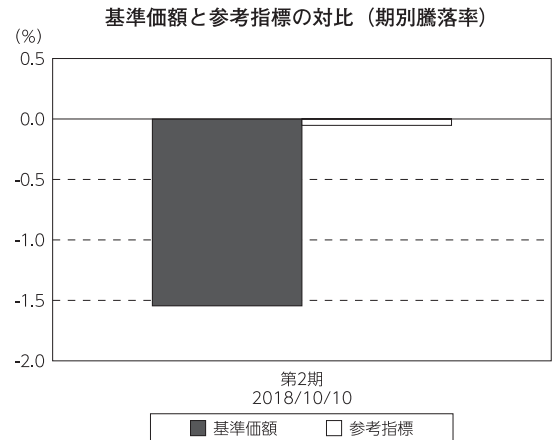
○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指標の騰落率の対比です。

参考指標としている1ヵ月円LIBORの収益率※が-0.05%となったのに対し、基準価額の騰落率は-1.55%となりました。

※期中における1ヵ月円LIBORをもとに当社が独自に累積再投資して算出したもの。



(注) 参考指標は、1ヵ月円LIBORです。

(主なプラス要因)

債券を保有していたことによるインカムゲインが得られたこと。

(主なマイナス要因)

対円で為替ヘッジを行なったことによるコスト（金利差相当分の費用）。

債券利回りが上昇したことによるキャピタルロス（値下がり損）。

資源国通貨が円に対して下落したことによる為替差損。

◎今後の運用方針

米国を中心にグローバルな金融引き締めが進められていくと見込まれます。引き続き地域や銘柄の分散に配慮しつつ、日本を含む先進国の国債等（国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債、地方債）を中心に投資し、金利リスクを適切に調整して安定的な収益の獲得を目指します。また、通貨変動リスクを低減するために為替ヘッジを行ない、グローバル債券マザーファンドの外貨エクスポージャーは同マザーファンドの純資産総額の0～20%程度の範囲で調整を行ないます。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年10月11日～2018年10月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	円 1 (1)	% 0.010 (0.010)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	2 (1) (0)	0.016 (0.013) (0.003)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	3	0.026	
期中の平均基準価額は、9,993円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○利害関係人との取引状況等

(2017年10月11日～2018年10月10日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D		D C
		百万円	百万円			百万円	百万円	
為替先物取引	89,888	654	0.7		87,875	—	—	
為替直物取引	3,988	—	—		6,616	654	9.9	

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2018年10月10日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	額面金額	当 期			組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		評 価 額		%			5年以上	2年以上	2年未満
		外貨建金額	邦貨換算金額						
アメリカ	千米ドル 5,000	千米ドル 4,843	千円 547,643	7.3	—	—	7.3	—	
カナダ	千カナダドル 15,000	千カナダドル 15,144	1,323,200	17.6	—	—	12.2	5.4	
イギリス	千英ポンド 2,000	千英ポンド 1,959	291,459	3.9	—	3.9	—	—	
スウェーデン	千スウェーデンクローナ 40,000	千スウェーデンクローナ 40,971	509,679	6.8	—	—	6.8	—	
ノルウェー	千ノルウェークローネ 39,000	千ノルウェークローネ 39,016	534,133	7.1	—	5.2	1.8	—	
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ							
イタリア	5,500	5,718	743,866	9.9	—	6.2	3.7	—	
スペイン	3,000	3,877	504,480	6.7	—	6.7	—	—	
ベルギー	800	767	99,884	1.3	—	1.3	—	—	
ポーランド	千ズロチ 16,000	千ズロチ 15,907	480,712	6.4	—	3.6	2.8	—	
オーストラリア	千豪ドル 2,000	千豪ドル 2,029	163,278	2.2	—	2.2	—	—	
ニュージーランド	千ニュージランドドル 2,000	千ニュージランドドル 2,027	148,739	2.0	—	—	—	2.0	
メキシコ	千メキシコペソ 27,000	千メキシコペソ 25,745	153,182	2.0	—	—	2.0	—	
南アフリカ	千ランド 22,000	千ランド 23,573	183,165	2.4	—	2.4	—	—	
合 計	—	—	5,683,426	75.4	—	31.4	36.6	7.3	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	当 期 末				償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円		
	特殊債券 (除く金融債)	BK NEDERLANDSE GEMEENTEN DEVELOPMENT BK OF JAPAN	2.375 2.0	3,000 2,000	2,921 1,922	330,324 217,319	2022/2/1 2021/10/19
小	計					547,643	
カナダ			千カナダドル	千カナダドル			
	地方債証券	BRITISH COLUMBIA PROV OF ONTARIO (PROVINCE OF) QUEBEC PROVINCE	3.7 4.2 4.5	500 4,500 4,500	513 4,628 4,688	44,828 404,417 409,662	2020/12/18 2020/6/2 2020/12/1
	特殊債券 (除く金融債)	CANADA HOUSING TRUST CANADA HOUSING TRUST	1.15 1.75	1,500 4,000	1,435 3,878	125,411 338,880	2021/12/15 2022/6/15
小	計					1,323,200	
イギリス			千英ポンド	千英ポンド			
	特殊債券 (除く金融債)	ASIAN DEVELOPMENT BANK	1.375	2,000	1,959	291,459	2025/3/7
小	計					291,459	
スウェーデン			千スウェーデンクローナ	千スウェーデンクローナ			
	特殊債券 (除く金融債)	KOMMUNINVEST I SVERIGE	1.0	40,000	40,971	509,679	2021/9/15
小	計					509,679	
ノルウェー			千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ			
	国債証券	NORWEGIAN GOVERNMENT NORWEGIAN GOVERNMENT	2.0 1.75	10,000 29,000	10,157 28,859	139,049 395,084	2023/5/24 2025/3/13
小	計					534,133	
ユーロ			千ユーロ	千ユーロ			
イタリア	国債証券	BUONI POLIENNALI DEL TES BUONI POLIENNALI DEL TES BUONI POLIENNALI DEL TES	4.5 1.85 3.75	2,000 500 3,000	2,145 470 3,102	279,067 61,220 403,578	2023/5/1 2024/5/15 2024/9/1
スペイン	国債証券	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO BONOS Y OBLIG DEL ESTADO BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	2.15 5.9 5.15	500 1,500 1,000	534 2,014 1,328	69,581 262,100 172,798	2025/10/31 2026/7/30 2028/10/31
ベルギー	国債証券	BELGIUM KINGDOM	1.6	800	767	99,884	2047/6/22
小	計					1,348,231	
ポーランド			千ズロチ	千ズロチ			
	国債証券	POLAND GOVERNMENT BOND POLAND GOVERNMENT BOND POLAND GOVERNMENT BOND	2.25 3.25 2.5	7,000 5,000 4,000	7,023 5,051 3,831	212,259 152,656 115,796	2022/4/25 2025/7/25 2026/7/25
小	計					480,712	
オーストラリア			千豪ドル	千豪ドル			
	特殊債券 (除く金融債)	BK NEDERLANDSE GEMEENTEN	3.5	2,000	2,029	163,278	2027/7/19
小	計					163,278	
ニュージーランド			千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル			
	国債証券	NEW ZEALAND GOVERNMENT	5.0	2,000	2,027	148,739	2019/3/15
小	計					148,739	
メキシコ			千メキシコペソ	千メキシコペソ			
	国債証券	MEX BONOS DESARR FIX RT	6.5	27,000	25,745	153,182	2022/6/9
小	計					153,182	

銘	柄	当 期 末					
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
南アフリカ	国債証券	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	%	千ランド	千ランド	千円	
	小	計	10.5	22,000	23,573	183,165	2026/12/21
	合	計				5,683,426	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

先物取引の銘柄別期末残高

銘	柄	別	当 期 末	
			買 建 額	売 建 額
			百万円	百万円
外 国	債券先物取引	TNOTE (2YEAR)	2,855	—
		TNOTE (5YEAR)	—	658
		AU03YR	563	—
		AU10YR	—	195
		BTP	343	—
		BTS	—	576
		BUNDS	—	781
		CANADA	57	—
		GILTS	642	—
		ULTRA (10YEAR)	—	168

* 単位未満は切り捨て。

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2018年10月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	5,683,426	74.4
コール・ローン等、その他	1,959,158	25.6
投資信託財産総額	7,642,584	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 当期末における外貨建て純資産 (5,970,009千円) の投資信託財産総額 (7,642,584千円) に対する比率は78.1%です。

* 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=113.06円、1カナダドル=87.37円、1英ポンド=148.74円、1スウェーデンクローナ=12.44円、1ノルウェークローネ=13.69円、1ユーロ=130.09円、1ズロチ=30.22円、1豪ドル=80.45円、1ニュージーランドドル=73.35円、1メキシコペソ=5.95円、1ランド=7.77円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年10月10日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	13,479,072,989
コール・ローン等	1,718,570,878
公社債(評価額)	5,683,426,358
未収入金	5,888,498,940
未収利息	47,748,372
前払費用	9,063,126
差入委託証拠金	131,765,315
(B) 負債	5,939,818,799
未払金	5,898,915,907
未払解約金	40,900,000
未払利息	2,892
(C) 純資産総額(A-B)	7,539,254,190
元本	7,633,183,987
次期繰越損益金	△ 93,929,797
(D) 受益権総口数	7,633,183,987口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,877円

(注) 期首元本額は10,211,566,883円、期中追加設定元本額は1,028,005,898円、期中一部解約元本額は3,606,388,794円、1口当たり純資産額は0.9877円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
 ・先進国債券・茨城栃木関連株式バランスファンド 7,203,195,901円
 ・GBAプラスP(適格機関投資家専用) 299,046,842円
 ・ストップライン付き野村ワールドボンド・ファンド 79,746,119円
 ・野村ワールドボンド・ファンド 51,195,125円

○損益の状況 (2017年10月11日～2018年10月10日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	207,645,948
受取利息	208,205,552
その他収益金	217,529
支払利息	△ 777,133
(B) 有価証券売買損益	△ 347,965,480
売買益	1,055,515,370
売買損	△1,403,480,850
(C) 先物取引等取引損益	20,211,140
取引益	135,619,671
取引損	△ 115,408,531
(D) 保管費用等	△ 1,354,541
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	△ 121,462,933
(F) 前期繰越損益金	32,650,240
(G) 追加信託差損益金	△ 2,205,898
(H) 解約差損益金	△ 2,911,206
(I) 計(E+F+G+H)	△ 93,929,797
次期繰越損益金(I)	△ 93,929,797

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

* 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。

野村短期日本国債マザーファンド

運用報告書

第1期（決算日2019年5月15日）

作成対象期間（2018年8月17日～2019年5月15日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の残存期間の短いわが国の国債等を主要投資対象とし、流動性の確保と金融市場の短期金利水準に応じた投資成果を目指して運用を行います。
主な投資対象	本邦通貨表示の残存期間の短いわが国の国債等を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行いません。 外貨建て資産への投資は行いません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準	価額		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		騰落	率			
(設定日) 2018年8月17日	円 10,000		% -	% -	% -	百万円 26
1期(2019年5月15日)	9,984		△0.2	96.2	-	222

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

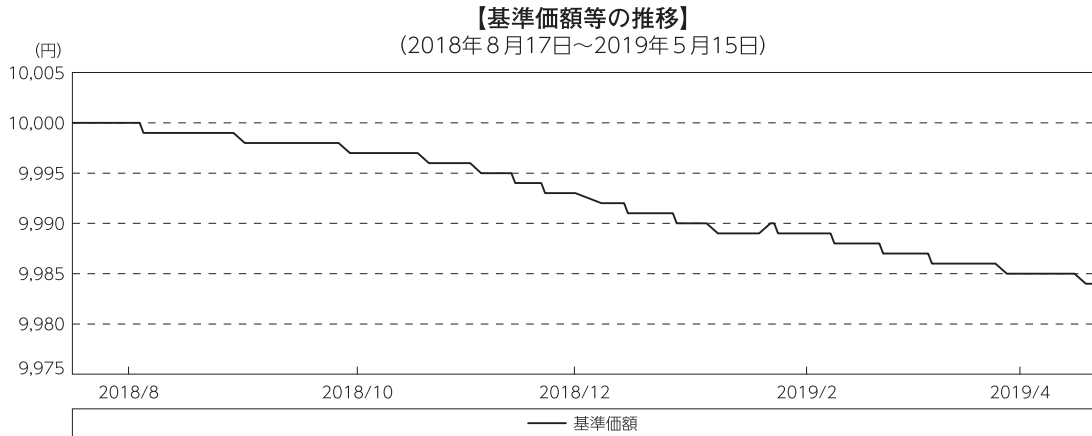
年月日	基準	価額		債組入比率	債券先物比率
		騰落	率		
(設定日) 2018年8月17日	円 10,000		% -	% -	% -
8月末	10,000		0.0	80.2	-
9月末	9,999		△0.0	79.0	-
10月末	9,997		△0.0	90.7	-
11月末	9,996		△0.0	89.0	-
12月末	9,993		△0.1	90.1	-
2019年1月末	9,990		△0.1	88.7	-
2月末	9,989		△0.1	100.0	-
3月末	9,987		△0.1	97.0	-
4月末	9,985		△0.2	91.7	-
(期末) 2019年5月15日	9,984		△0.2	96.2	-

*騰落率は設定日比です。

*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

投資している国債等のマイナス金利環境を要因とする支払利息等。

○投資環境

国内経済は、高水準にある企業収益や雇用・所得環境の改善継続等を背景に、緩やかな回復基調が続いたものの、2018年末以降は輸出や生産に弱含みの動きがみられました。

このような中、日本銀行は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、2019年4月の金融政策決定会合では政策運営方針をより明確にするために政策金利の「フォワードガイダンス」を強化し、少なくとも2020年春頃まで、現在のきわめて低い長短金利の水準を維持することを明示しました。

マイナス金利政策のもと、T-Bill（国庫短期証券）3ヵ月物の利回りは、2018年9月まで概ね-0.1%台で推移し、10月以降は良好な円調達環境を受け海外投資家等により買込まれ-0.3%台まで低下、その後期末にかけては-0.1%台まで上昇しました。また、無担保コール翌日物金利は期を通して概ね-0.06～-0.07%程度で推移しました。

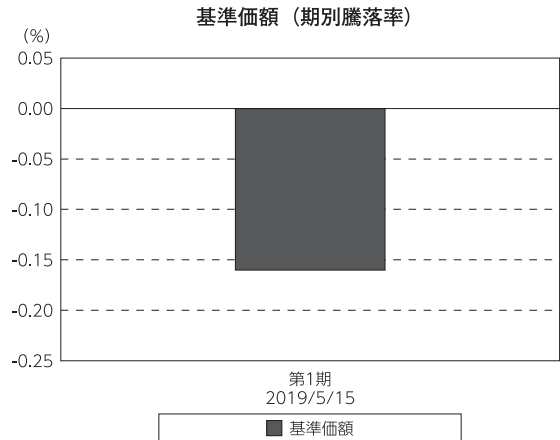
○当ファンドのポートフォリオ

主として残存3ヶ月程度までのT-Billにより運用いたしました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

残存期間の短いわが国の国債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせて債券現先やコールローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる国債等の利回りや余資運用の際の債券現先・コールローン等の金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年8月17日～2019年5月15日)

該当事項はございません。

○ 売買及び取引の状況

(2018年8月17日～2019年5月15日)

公社債

		買付額	売付額
国		千円	千円
内	国債証券	644,318	163,047 (267,000)

*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

*単位未満は切り捨て。

* () 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○ 利害関係人との取引状況等

(2018年8月17日～2019年5月15日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
公社債	百万円 250	% 38.8	百万円 644	百万円 68	% 41.7	百万円 163

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社です。

○組入資産の明細

(2019年5月15日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	214,000 (214,000)	214,048 (214,048)	96.2 (96.2)	— (—)	— (—)	— (—)	96.2 (96.2)
合 計	214,000 (214,000)	214,048 (214,048)	96.2 (96.2)	— (—)	— (—)	— (—)	96.2 (96.2)

* ()内は非上場債で内書きです。

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘	柄	当 期			償 還 年 月 日
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	
国債証券		%	千円	千円	
国庫短期証券	第765回	—	10,000	10,001	2019/6/20
国庫短期証券	第800回	—	6,000	6,000	2019/6/10
国庫短期証券	第813回	—	10,000	10,000	2019/5/20
国庫短期証券	第814回	—	10,000	10,000	2019/5/27
国庫短期証券	第817回	—	20,000	20,002	2019/6/10
国庫短期証券	第819回	—	10,000	10,001	2019/6/17
国庫短期証券	第820回	—	25,000	25,004	2019/6/24
国庫短期証券	第822回	—	20,000	20,004	2019/7/1
国庫短期証券	第823回	—	10,000	10,002	2019/7/8
国庫短期証券	第824回	—	15,000	15,004	2019/7/16
国庫短期証券	第826回	—	20,000	20,007	2019/7/22
国庫短期証券	第828回	—	30,000	30,009	2019/7/29
国庫短期証券	第829回	—	14,000	14,004	2019/8/5
国庫短期証券	第831回	—	14,000	14,005	2019/8/13
合 計			214,000	214,048	

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2019年5月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 214,048	% 96.2
コール・ローン等、その他	8,430	3.8
投資信託財産総額	222,478	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年5月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	222,478,798
コール・ローン等	8,430,072
公社債(評価額)	214,048,726
(B) 負債	7
未払利息	7
(C) 純資産総額(A-B)	222,478,791
元本	222,827,901
次期繰越損益金	△ 349,110
(D) 受益権総口数	222,827,901口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,984円

(注) 期首元本額は26,400,000円、期中追加設定元本額は516,546,097円、期中一部解約元本額は320,118,196円、1口当たり純資産額は0.9984円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額・ストップライン付き野村ワールドボンド・ファンド 222,827,901円

○損益の状況 (2018年8月17日～2019年5月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△211,020
受取利息	△201,815
支払利息	△ 9,205
(B) 有価証券売買損益	△ 20,189
売買益	20,317
売買損	△ 40,506
(C) 当期損益金(A+B)	△231,209
(D) 追加信託差損益金	△396,097
(E) 解約差損益金	278,196
(F) 計(C+D+E)	△349,110
次期繰越損益金(F)	△349,110

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。

<お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

(2019年5月15日現在)

年 月	日
2019年 5月	27
6月	—
7月	4
8月	—
9月	2
10月	—
11月	11、28
12月	25

※ 2019年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご注意ください。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。